



診察室

ざっくばらん

脳に症状なく フワツとする

首に原因がある頸性めまい

「歌は世につれ、世は歌につれ」といふが、病氣も世につれ様変わりする。で、ちょっと気になる目まいがある。

36歳のS子さん。目にもまぶしいキャリアウーマンだ。この頃ひどく疲れやい。2〜3週間前から、時々、フワツとする目まいが起きるのだ。しつこく続く。「ひょっとして、脳腫瘍では？」などと、周りが脅かす。

診察しても、脳や神経の症状はない。ただ、後ろ首や肩の筋肉がパンパンに張っている。レントゲン写真では、頸椎の正常な湾曲が見えない。直線化している。いわゆる、「ストレートネック」である。頭のMRI（磁気共鳴画像）検査では、異常は



イラスト・野畑桃花

ない。目まいは、脳腫瘍などの頭の病気が原因ではないのだ。なら、「頸性目まい」の一種ではなからうか。後ろ首の筋肉が硬くなると、痛みはなくても、目まいがすることがある。後ろ首の筋肉が異様に緊張すると、脳は頭の位置を間違えて認識する。平衡神経からの情報とギャップができる。それが目まいの原因かもしれない。

目まいは、フワツするとか、雲の上を歩くようだとか表現される浮動性目まいだ。回転性目まいのようにつに激しくはない。吐き気など、めっぴたにない。頭を動かし、首筋に力が加わると起きやすい。が、何もしないでいても起きる。でも、歩きにくくなどの脳の症状はないのだ。また、さては？と不安になると、目まいはひどくなるようだ。逆に、原因が分かれば、治療は難しくない。

ということで、今のひとたちの日常生活には、パソコンやスマホは欠かせない。シツと画面を見続ける。と、簡単に、後ろ首が硬くなる。というワケで、この頃は、ことに若いひとの目まいが増えているようだ。おっと。若くないひとだって、ひがまなくつよご。あなたがたの「頸性目まい」は、昔からある。

（石黒修三 しいしんクリニック
・脳神経外科専門医、金沢市在住、
射水市出身）